

**製品名: IL-17RB ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab12509**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	55kDa

**抗原情報**

遺伝子名	IL17RB
別名	Interleukin-17 receptor B (IL-17 receptor B) (IL-17RB) (Cytokine receptor-like 4) (IL-17 receptor homolog 1) (IL-17Rh1) (IL17Rh1) (Interleukin-17B receptor) (IL-17B receptor)
遺伝子 ID	55540.0
SwissProt ID	Q9NRM6
免疫原	IL-17RB 由来の合成ペプチド (アミノ酸範囲: 251-300)

**背景**

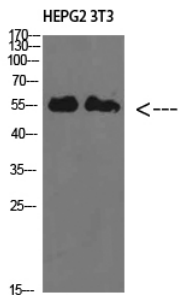
この遺伝子によってコードされるタンパク質はサイトカイン受容体である。この受容体は IL17B および IL17E に特異的に結合

し、IL17 および IL17C には結合しない。この受容体は、NF- $\kappa$ B の活性化と IL17E によって誘導される IL8 の産生を媒介することが示されている。この遺伝子のラット対応遺伝子の発現は、腸の炎症時に有意に上方制御されることが判明しており、この受容体の免疫調節活性を示唆している。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、機能: 炎症性サイトカイン IL17B および IL17E の受容体。造血細胞の増殖および/または分化の制御に役割を果たす可能性がある。、組織特異性: いくつかの内分泌組織、主に胎児および成人の肝臓、腎臓、脾臓、精巣、結腸、脳、小腸で発現している。末梢血白血球、リンパ器官、およびほとんどの細胞株では検出されません。

## 研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;

## 画像データ



IL-17RB ポリクローナル抗体 (1:1000 希釈) を用いた HEPG2 3T3 細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。